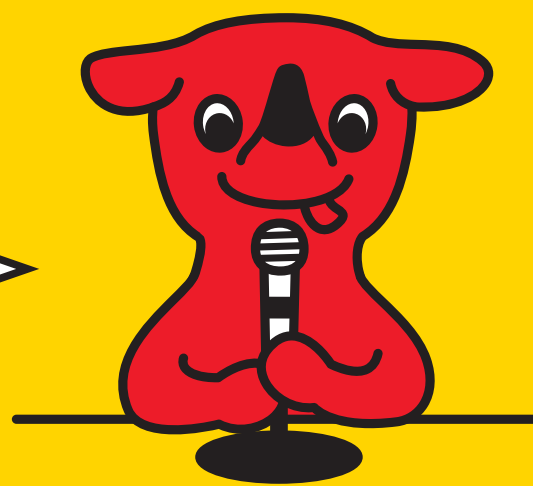


地域のリスクを知り、備える ちば地震防災ガイド

千葉県東部地域に
お住まいのみなさん
「震度6強」の地震への備えは
できていますか？



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

千葉県内ではどこでも「震度6強」の揺れが起こる可能性があります。

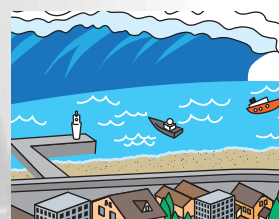
「立ってられないような激しい揺れ」が発生！ その時、何が起きる？

古い木造建物（昭和56年以前に建てられ、耐震補強がされていないもの）の多くが倒壊



海での地震の場合、沿岸部に津波が襲ってくる恐れ

（一般にマグニチュード7以上の地震の場合、津波が発生する恐れがあります）



建物や家具・家電が倒れて下敷きになり、そのまま火災に巻き込まれる



埋立地や河川周辺で液状化が発生する地域も

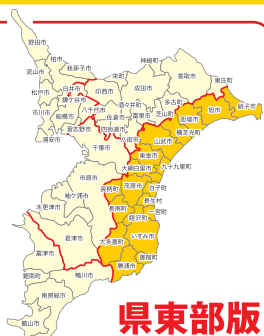
建物が密集している場所では火災による延焼が止まらない

外出先から家に帰れない！
居場所がない！
あなたも「帰宅困難者」に



多くの地域で停電・断水し、食事や風呂、トイレなどが不自由に

停電や通信規制の影響により、電話がつながりにくくなる



県東部版

【本ガイドの主な対象エリア】
銚子市、茂原市、東金市、旭市、
勝浦市、匝瑳市、山武市、
いすみ市、大網白里市、
九十九里町、横芝光町、一宮町、
睦沢町、長生村、白子町、長柄町、
長南町、大多喜町、御宿町



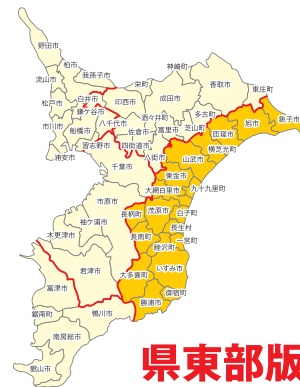
次のページから、
お住まいの地域のリスクと
対策を確認しましょう





お住まいの地域のリスクを知ろう

千葉県では、平成26・27年度に新たな地震被害想定調査を実施しました。ここでは、その調査結果やこれまでの県の取組みを基に、地震による地域のリスクを紹介しています。事前にリスクを知り、備えにつなげましょう。

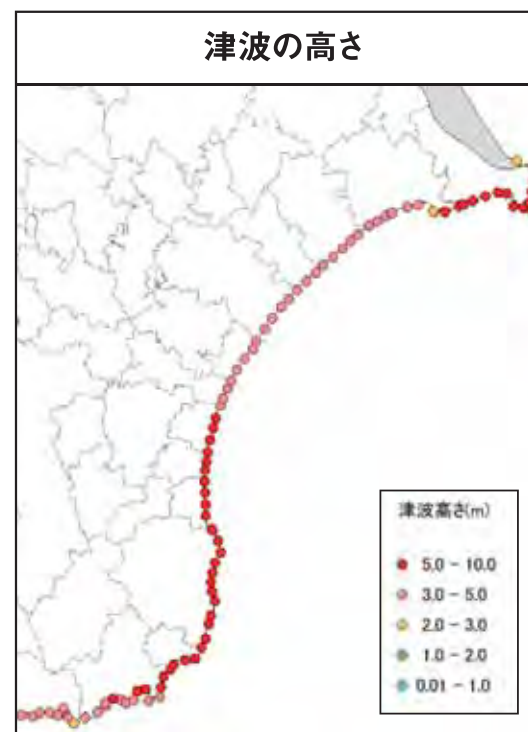
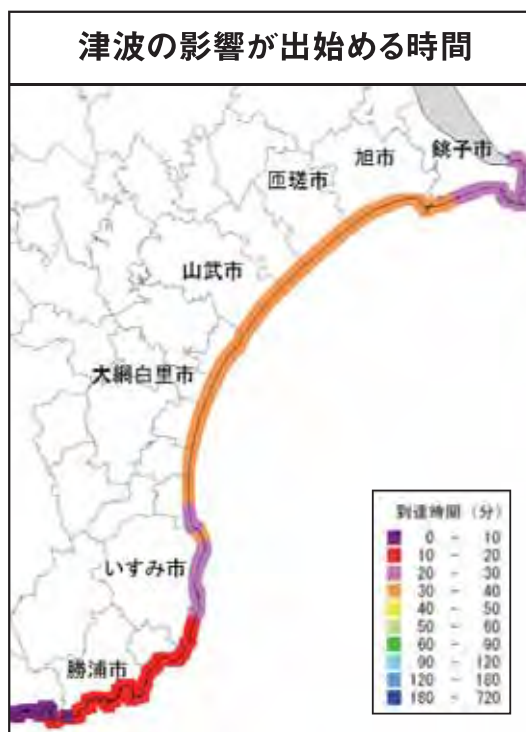


県東部版

【津波はいつ来る？ 高さは？】

沿岸部にお住まいの場合は、津波への警戒が必要です。

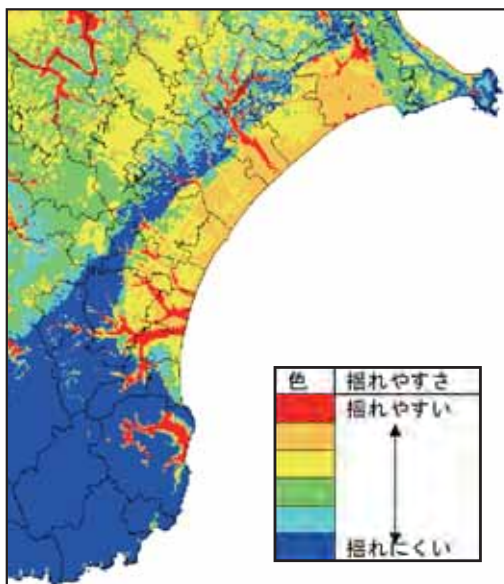
房総半島東方沖で地震が発生した場合、県東部地域では、**最大約10m程度の津波**が押し寄せる恐れがあります。津波による海面の変化は、早い地域では**地震発生後10分程度**で現れます。速やかに海岸から離れ、高台などへの避難が必要です。



【揺れやすい?】

県東部地域では、**太平洋沿岸の平野部を中心に、揺れやすい地域が広がっています**。右下の図は、地震が起きた際の地域の揺れやすさを評価したマップです。

なお、揺れやすさの評価にかかわらず、震源の近い地震であれば、**県内ではどの地域でも震度6強の揺れに見舞われる可能性**があるため、事前の備えが重要です。



【がけ崩れ・地すべりに注意!】

住宅が急傾斜地(がけ地)の近くや、土地開発により谷や沢を埋めた造成地に建てられている地域・場所では、強い揺れによりがけ崩れ・地すべりなどの地盤災害が発生する危険性があります。なお、同じ開発地域内でも災害の発生に差が出る場合があります。



【集落が孤立する恐れ】

房総半島の沿岸部や中山間地域では、崖崩れなどにより道路が寸断され、孤立集落化する恐れがあります。

救助活動が遅れたり、支援物資の輸送が困難になるなどの被害が発生する恐れがあり、地域ぐるみでの事前の備えが大切です。



「ちば地震被害想定ホームページ」を活用して、地域の特徴を詳しく調べてみよう



「ちば地震被害想定ホームページ」では、「津波浸水予測図」や、お住まいの地域の「揺れやすさ」を地図上で詳しく確認できます。また、その土地がどのような土地であるのか(台地、盛土・切土、明治期の水田など)も確認できます。その他、液状化への備えや被害想定調査の詳細な内容など、様々な情報がありますので、ぜひご利用ください。

ちば 地震被害想定 検索



「津波浸水予測図」



「地形からみたリスク」マップ

〈URL〉 <http://keihatsu.bousai.pref.chiba.lg.jp/higaisoutei/index.html>